

非常持ち出し品の一例

□リュックサック



食料品など

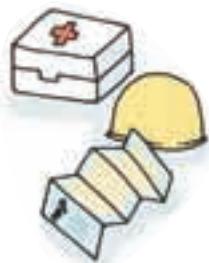
□飲料水



□乾パンやクラッカーなど
□レトルト食品、缶詰
□粉ミルク、ほ乳瓶など
□ナイフ、缶切り
□鍋や水筒

医薬品など

□救急医薬品



□常備薬

□予備の眼鏡など

□防災ずきんやヘルメット

□丈夫な靴

□地図

貴重品、お金

□現金（小銭も）



□預金通帳など

□印鑑

□健康保険証など

□身分証明書

衣類



□下着

□タオル

□寝袋

□雨具

日用品



□懐中電灯

□ラジオ

□電池

□軍手

□ロープ

□マッチやライター

□使い捨てのカイロ

□マスク

□紙おむつ

□生理用品

□ティッシュなど

□筆記用具

□厚手のごみ袋など

※気象庁発行「大雨や台風に備えて」から引用

市総合防災訓練

今年の防災訓練は、太田地区と古井地区の2カ所で、震度6弱の地震が発生することを想定して行います。ぜひ、ご参加ください。

◇とき 9月14日（日）

午前8時～11時15分

◇ところ 西中学校グラウンド（太田地区）

東総合グラウンド（古井地区）



写真上
高所人命救助訓練の様子
写真左
初期消火訓練の様子

いつ起きるか分からない災害に備えてください

総務部防災安全課

小藤 勉課長



今年は、防災訓練を太田・古井地区において実施します。

防災訓練では、さまざまな体験をしていただきますが、漠然と参加するのではなく、「いざというとき、どうすればよいか」ということを心がけて、訓練してください。

また、今月広報に折り込まれているハザードマップについて紹介します。

ハザードマップには、木曽川と加茂川で洪水が発生した場合の浸水想定範囲と、急傾斜地崩壊地域、土石流危険地域の範囲が示してあります。

ハザードマップを見ていただき、自分の住んでいる地域がどのような地域かを理解していただき、いつ起きるか分からない災害に備えてください。